

6 健康なくらしとまちづくり

(1) ごみはどこへ

毎日の暮らしの中でどんな種類のごみが、どのくらい出て、どこに運ばれているのでしょうか。

※「t(トン)」は、重さの単位です。
1t = 1000kg

① 集まるごみの種類と量

令和元(2019)年度 クリーンセンター

※単位:t

種類	柏崎市	刈羽村	計
もやすごみ	21494	1196	22690
もやさないごみ	852	55	907
そ大ごみ	592	20	612
合 計	22938	1271	24209

小学校で1日に出されるごみの種類と量

(月 日調べ)

◇ごみの種類

学校で出るごみを調べて、気づいたことや考えたことを書きましょう。



集めたごみは、どうなるのだろう。



☆気づいたこと、考えたこと

② 市のごみ処理のうつりかわり

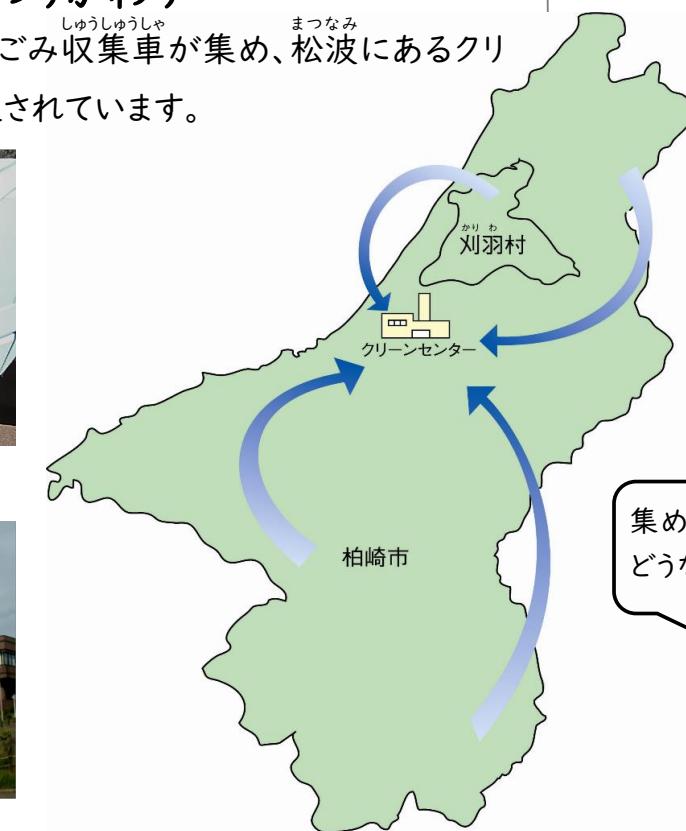
毎日たくさん出るごみは、ごみ収集車が集め、松波にあるクリーンセンターに運ばれて処理されています。



ごみ収集車



クリーンセンターかしわざき



集めたごみはどうなるのかな。



ごみを集める仕事をしている人の話

収集車は、午前8時からごみを集め始めます。平日だけでなく、土曜日・祝日にも集めます。収集車がまわった後にごみを出すと、いやなにおいがしたり、カラスなどがちらかしたりします。決められた曜日と時間に出てほしいです。

また、ごみの種類ごとに集める日がちがいます。
分別をしっかりしてもらわないと、集めるのがたいへんです。



「分別」とは、決められた種類ごとに区別することです。



年	おもなことがら	年	おもなことがら
1947	市がい地でごみ収集が始まる	2004	分別収集のやり方が変わり、そ大ごみの有料化が始まる
1953	せいそうセンター完成(8時間で11トンを処理)	2009	もやすごみ、もやさないごみの有料化が始まる
1991	新ごみ処理場完成(24時間で160トンを処理)	2012	リサイクルセンターへの使用済小型家電の持ち込みが始まる
1992	もえるごみなどの分別収集が始まる	2014	リサイクルセンターへの古着の持ち込みが始まる
2000	プラスチック製容器や紙製容器の分別収集が始まる	2018	西本町資源物リサイクルセンターが開設される